

登録簿(鳥獣保護管理捕獲コーディネーター)

登録番号	C10008				
(ふりがな)	すずき まさつぐ				
氏名	鈴木 正嗣				
連絡先	名 称	岐阜大学応用生物学部			
	役 職	教授			
専門分野	鳥獣保護管理捕獲コーディネーター				
専門とする鳥獣	<input checked="" type="checkbox"/> イノシシ <input checked="" type="checkbox"/> ニホンジカ <input checked="" type="checkbox"/> ツキノワグマ <input type="checkbox"/> ヒグマ <input checked="" type="checkbox"/> サル <input checked="" type="checkbox"/> カモシカ <input checked="" type="checkbox"/> カワウ <input type="checkbox"/> 外来種 () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (狩猟のあり方の検討にもとづく狩猟鳥獣全般)				
主な活動地域	<input checked="" type="checkbox"/> 北海道 <input type="checkbox"/> 東北 <input checked="" type="checkbox"/> 関東 <input checked="" type="checkbox"/> 北陸 <input checked="" type="checkbox"/> 中部 <input checked="" type="checkbox"/> 近畿 <input checked="" type="checkbox"/> 中国 <input checked="" type="checkbox"/> 四国 <input type="checkbox"/> 九州 <input type="checkbox"/> 沖縄				
鳥獣保護管理活動の経歴	<p>個体数調整、特に銃器による手法や体制整備に関する検討や助言を行っている。関連して、狩猟のあり方の検討や狩猟者育成への貢献もある。さらに、近年の狩猟者の減少を踏まえ、狩猟者や狩猟者団体に依存しない「専門家による捕獲体制」についての検討・助言を続けている。捕獲個体の利活用に対しては、個体数管理との関連性強化や食としての安全性確保に関わる普及啓発を通じて貢献している。</p> <p>人材登録事業登録後の主な活動 環境省等の国が行う事業の検討委員や講演会、研修会に対応している。北海道、岐阜県、兵庫県等の自治体からも、特定計画や個体数調整、捕獲個体の利活用に関わる委員の委嘱を受けている。岐阜県や三重県、和歌山県等においては、自治体が主催する研修会や講演会の講師も務めた、環境省や農林水産省の研究プロジェクトに分担者として参画し、個体数管理の体制や手法に関する研究にも従事した。</p> <p>農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録</p>				

○登録者の住所、電話番号、FAX番号、E-mailに関わる情報については、利用者が利用申請書を運営事務局へ提出した場合に、当該利用者に限り情報の提供をします。